

# 限られた周波数資源の有効活用を図ります

KABASAWA, Tatsuya

榊澤 辰也



## キーワード

携帯電話 / 通信トラヒック特性 / 深度センサ

## 分野等

情報通信工学

## email

tkaba[at]nagaoka-ct.ac.jp

※ [at] を @ に変えてください

## 研究分野

携帯電話などの移動体通信系において、周波数チャンネルを有効利用するために、車の移動を考慮した通信トラヒック特性の解析を行っています。限られた周波数チャンネルを用いて有効に通話する方法を研究することにより、有限な周波数資源を活用し、より経済的な交換器の回線数の設計に役立つと考えられます。

モーションキャプチャデバイスXtionを用いた医療患者監視システムの開発を行っています。

## 興味のあること・技術 PR

通信トラヒックモデルなどの確率過程に関するシミュレーションプログラムの作成を行っております。通信トラヒックモデルなどの確率過程に関するシミュレーションプログラムの作成を行っております。

## 特別設備

スペクトラムアナライザ

Xtion開発環境

## つながりたい分野(産業界、自治体等)

トラヒック特性の解析技術を扱う企業や自治体との連携を期待しています。

## 学生の主な就職先

NTT 東日本グループ会社

JR 東海

三菱電機プラントエンジニアリング

メンバーズ

イシダ

マコー

スプリックス

黒部川電力

キャノントッキ

## 職名

教授

## 学位

博士(工学)



シミュレーション実行画面



スペクトラムアナライザ



Xtionを用いた医療患者監視システム